		チェック項目	はい	どちら ともい えない	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100.0%		0. 0%	0.0%	個別支援をするブースを3か 所にしました。	
·体制整備	2	職員の配置数は適切であるか	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		3月以降スタッフが増える予定です。
	3	事業所の設備等について、パリアフリー化の配慮が適切になされているか	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		玄関の段差を上がれば、バリアフリーになっています。玄 関の段差をスタッフが介助することが必要です。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が 参画しているか	50.0%	0.0%	50. 0%	0.0%	毎月月末の会議で各自の目標 設定と振り返りのPDCAを実施 しています。	
	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意 向等を把握し、業務改善につなげているか	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%		アンケート結果をもとに、業務改善していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	ハッピーテラスHPに公開	
	Ī	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50.0%	0.0%	0.0%	50. 0%	障害福祉課監査課の実地調査 を活用し、不備等の指摘から 業務改善しています。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	毎月第2水曜日の合同会議にて、実施しています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用 しているか	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		WISK検査に似たようなツールがあります。 これの活用をしていきます。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な支援の提供	(13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50.0%	50.0%	0. 0%	0.0%	平日は、個別支援と小集団支援とに分かれ支援しています。休日は、体験イベントを 実施しています。	職場体験希望者と通常のイベントの2種類にすると良いか? 検討しています。
	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイ サービス計画を作成しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担 について確認しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有しているか	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	教室日報にて情報共有してい ます。	
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%	0. 0%	0.0%	0.0%		
	18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判 断しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	(19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
係機関や保護者との	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を 整えているか	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%		保護者様との連絡体系のみなので、主治医との連携できる 体制を整えます。
	(23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等と	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%		作的と正んよう。
	•	の間で情報共有と相互理解に努めているか 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移	0.00		0.0/0	30.0%		
連携	24)	行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%		保護者さまと相談し、方針を決めていきます。
関係	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けているか	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%		放課後等デイサービス事業所部会に参加し、研修を受けていきます。
機関:	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		コロナ禍で機会が減ってしまったが2023年度、模擬店を出店し一般の方と触れ合う予定です。
や保護者との連携	2	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%		放課後等デイサービス事業所部会に参加します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング 等の支援を行っているか	0.0%	50.0%	50. 0%	0. 0%	高校受験が親子面接の方に、 一緒に面接練習してもらいま した。 過去に保護者向けに相談会を 実施している	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っているか	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	50.0%	50.0%	0.0%	0. 0%	なんでも相談会・親子BBQ・ 北川先生講演会など保護者様 向けに企画しています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや 保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保 護者に対して発信しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	35)	個人情報に十分注意しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0. 0%	0.0%	0.0%		
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		ハッピー文化祭を地域の方にも見てもらえるように周知方 法を工夫します。
	38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員 や保護者に周知しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	年2回、4月と9月に避難訓練 をしています。	
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	委員会を設置して、年1回研 修を行います。	
	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100. 0%	0.0%	0. 0%	0. 0%	必要な方に対して個別支援計画の備者欄に「緊急時・自 傷・他害など、安全確保の 為、やむを得ず身体値束を行う場合がある。」と記入し了 解を得ている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	個別カードにアレルギー内容 を記載し、周知している。	
	43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		記入件数が少ないため、意識を高め記録していきます。
×	- 10	」 「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価で	:+				·	